



欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	(仮称)浜名個包輸送(株)沼津営業所足高物流センター新築工事	BEE	1.3	BEEランク	B+	★★★

2. 重点項目への取組み度						
重点項目	得点*/満点	取組み度	評価			
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.5	/5	ふつつ			
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	3.2	/5	ふつつ			
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.5	/5	ふつつ			
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.5	/5	がんばんろう			
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上	ふつつ 3 点以上	がんばんろう 3 点未満	

3. 重点項目についての環境配慮概要			内訳対応項目			
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。						
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)			得点		3.5	
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ④ガルバリウム鋼板の採用(30年)。 ④浸透性表面強化材の採用(20年)。 ④主要な空調及び給排水配管の更新必要間隔の長期化。	Q-1 2 2.1 2.1.2 ① Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 3.2 3.2.1 ③ Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 2.2.2 ④ 2.2.3 ④ 2.2.4 ④ 2.2.5 ④ 2.2.6 ④	① 外皮性能 ② 昼光利用設備 ③ 昼光制御 ④ 躯体材料の耐用年数 ④ 外壁仕上げ材の補修必要間隔 ④ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 ④ 空調換気ダクトの更新必要間隔 ④ 空調・給排水配管の更新必要間隔 ④ 主要設備機器の更新必要間隔			
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤自生種の保全に配慮した緑地づくり。 ⑥燃焼機器を設置しない。	Q-3 1 3 3.2	⑤ 生物環境の保全と創出 ⑥ 敷地内温熱環境の向上			
	■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ⑨高効率な設備機器を採用し、エネルギーの効率的利用に配慮。	LR-1 1 2 3 4 4.1 4.2	⑦ 建物外皮の熱負荷抑制 ⑧ 自然エネルギー利用 ⑨ 設備システムの高効率化 ⑩ モニタリング ⑩ 運用管理体制			
	■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪節水機能や省水型機器を採用。 ⑫非再生性資源の使用量削減に配慮。 ⑬GWP値の低い断熱材を採用。	LR-2 1 1.1 1.2 1.2.1 1.2.2 ⑪ 2 2.1 ⑫ 2.2 ⑫ 2.3 ⑫ 2.4 ⑫ 2.5 ⑫ 2.6 ⑫ 3 3.1 ⑬ 3.2 3.2.1 ⑬ 3.2.2 ⑬ 3.2.3 ⑬	⑪ 節水 ⑪ 雨水利用システム導入の有無 ⑪ 雑排水等利用システム導入の有無 ⑫ 材料使用量の削減 ⑫ 既存建築躯体等の継続使用 ⑫ 躯体材料におけるリサイクル材の使用 ⑫ 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 ⑫ 部材の再利用可能性向上への取組み ⑬ 有害物質を含まない材料の使用 ⑬ 消火剤 ⑬ 断熱材 ⑬ 冷媒			
	■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑭CO2排出率74%。	LR-3 1 2 2.2	⑭ 地球温暖化への配慮 ⑮ 温熱環境悪化の改善			
"災害に強いしずおか"の形成(Disaster)			得点		3.2	
	■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) ⑯耐震クラスAであり、大きな補修をせず重要な機能確保。	Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑯ 2.1.2 ⑯ 2.4 2.4.1 ⑰ 2.4.2 ⑰ 2.4.3 ⑰ 2.4.4 ⑰ 2.4.5 ⑰	⑯ 耐震性 ⑯ 免震・制振性能 ⑰ 空調・換気設備 ⑰ 給排水・衛生設備 ⑰ 電気設備 ⑰ 機械・配管支持方法 ⑰ 通信・情報設備			
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)			得点		3.5	
	■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑳空間の自由さを確保し、用途変更等にも対応可能。	Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑱⑲ 3 3.1 3.1.1 ⑳ 3.1.2 ⑳	⑱⑲ ユニバーサルデザイン計画 ⑳ 階高のゆとり ⑳ 空間の形状・自由さ			
	■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) ㉑メッシュフェンスを採用し、防犯性に配慮した計画とした。	Q-3 3 3.1	㉑ 地域性への配慮、快適性の向上			
"緑化及び自然景観"の保全・回復(Nature)			得点		2.5	
	■室外環境(敷地内)対策 (②生物環境の保全と創出/③まちなみ・景観への配慮/④敷地内温熱環境の向上) ⑤自生種の保全に配慮した緑地づくり。	Q-3 1 2 3 3.2	⑤ 生物環境の保全と創出 ② まちなみ景観への配慮 ⑥ 敷地内温熱環境の向上			
	■敷地外環境対策 (⑦持続可能な森林から産出された木材/⑧温熱環境悪化の改善) ⑧アメダスデータ等活用し、風環境を把握した。	LR-2 2 2.5 LR-3 2 2.2	⑦ 持続可能な森林から産出された木材 ⑧ 温熱環境悪化の改善			